

2014年度、2015年度 循環器内科業績

英語論文

(2014.1-2015.6)

1. Koyama S, Sato Y, Tanada Y, Fujiwara H, Takatsu Y. “Prognostic contribution of urine osmolality in patients presenting with acute heart failure.” *Int J Cardiol* 2014;174:158-159
2. Sato Y, Minatoguchi S, Nishigaki K, Hirata K, Masuyama T, Furukawa Y, Uematsu M, Yoshikawa J, Otsuji S, Iida M, Fujiwara H ”SHYOGI study investigators. Design of prospective study of acute coronary syndrome hospitalization after smoking ban in public places in Hyogo prefecture: comparison with Gifu, a prefecture without a public smoking ban. “
J Cardiol 2014 Feb;63(2):165-8.
3. Sawa T, Sato Y, Matsuda M, Tanaka M, Miyazaki S, Furukawa Y, Kita Y, Takatsu Y, Fujiwara H. “Regression of Electrocardiographic Signs of Left Ventricular Hypertrophy by Combined Treatment With Thiazide Diuretic and Angiotensin-II Receptor Blocker.” *Circ J* 2014;78:2719-2726.
4. Abe M, Morimoto T, Akao M, Furukawa Y, Nakagawa Y, Shizuta S, Ehara N, Taniguchi R, Doi T, Nishiyama K, Ozasa N, Saito N, Hoshino K, Mitsuoaka H, Toma M, Tamura T, Haruna Y, Kita T, Kimura T. “Relation of contrast-induced nephropathy to long-term mortality after percutaneous coronary intervention.” *Am J Cardiol*. 2014 Aug 1;114(3):362-8.
5. Shinomiya H, Koyama S, Tanada Y, Takahashi N, Fujiwara H, Takatsu Y, Sato Y. “Left ventricular end-diastolic pressure and ejection fraction correlate independently with high-sensitivity cardiac troponin-T concentrations in stable heart failure.” *J Cardiol*. 2015 Jun;65(6):526-30.
6. Sato Y. “Multidisciplinary management of heart failure just beginning in Japan.” *J Cardiol*. 2015 Sep;66(3):181-8.
7. Sato Y. “Renin- A Historical Biomarker of Heart Failure.-” *Circ J*. 2015;79(6):1206-8.
8. Yoshitani K, Kujira K, Okishige K. “Simultaneous re-isolation of the left pulmonary veins and termination of peri-mitral flutter with only an ethanol infusion in the vein of Marshall: killing two birds with one stone.” *Europace*. 2014 Aug;16(8):1180.
9. Yoshitani K, Miyamoto T, Sato Y, Takatsu Y. “Another gate keeper to protect the mitral isthmus? Importance of the vein of Marshall.” *J Cardiovasc Electrophysiol*. 2015 Mar;26(3):352-3.

(2015.7-2015.12)

1. Kujira K, Yoshitani K, Futsuki A, Imai K, Hiraumi Y, Sakazaki H, Sato Y, Takatsu Y, Toyohara K, Fujiwara K. “Ventricular Tachycardia Rotating a Scar of a Total Right Ventricular Exclusion. *Ann Thorac Surg*. ”2015 Nov;100(5):1886-8

日本語論文・書籍（著書／共著）

(2014.1-2015.6)

1. 佐藤幸人：バイオマーカーで診る：現状のガイドライン推奨のバイオマーカーから将来のマルチバイオマーカーアプローチの概念まで（「Heart View」 2014;18;14-21 メジカルビュー社）
2. 佐藤幸人編集：「あなたも名医！ゼッタイ答えがみつかる心不全」（日本医事新報社）
3. 谷口良司：第3章 慢性心不全の治療は？ B.必要に応じて追加を検討する治療 2. 心臓リハビリで入院を回避する！（「あなたも名医！ゼッタイ答えがみつかる心不全」日本医事新報社）
4. 佐藤幸人：バイオマーカーから見たトルバプタン投与の意義（「医薬ジャーナル」 2014;50;212-218. 医薬ジャーナル社）
5. 佐藤幸人：心不全(P100-106)（「第4版 わかりやすい内科学」井村裕夫編集 文光堂）
6. 佐藤幸人：心不全におけるナトリウム摂取をどう考えるべきか？（「CORE JOURNAL循環器」

2014;4;77-85 ライフサイエンス出版株式会社)

7. 佐藤幸人： StageD:終末期医療と絡めて（「内科」 2014;3;489-493 南江堂）
8. 佐藤幸人：心不全の診断と治療におけるバイオマーカー（「Medical Practice」 2014;3;384-387 文光堂）
9. 佐藤幸人：バイオマーカーから見たトルバプタン投与の意義（「医薬ジャーナル」 2014;2;212-218医薬ジャーナル社）
10. 佐藤幸人編集：「最強！心不全チーム医療 スペシャリスト集団になる！」（メディカ出版）
11. 蔵垣内敬、小山智史、佐藤幸人：高齢者心不全（「臨床循環器 CIRCURATION」 2014;3;99-106 医学出版社）
12. 佐藤幸人：ANP,BNP（「血管医学」 2014;15;77-85 メディカルレビュー社）
13. 佐藤幸人企画編集：「特集 疾患ごとに理解する！循環器疾患のくすり」（「Heart」医学出版）
14. 佐藤幸人：病態（P31-40）・慢性心不全の治療（P40-51）・心不全における多職種連携（P181-192）（「心不全の緩和ケア 心不全患者の人生に寄り添う医療」南山堂）
15. 佐藤幸人：心不全に伴う全身の代謝異常（「月刊 細胞」 2014;7;18-21 ニューサイエンス社）
16. 谷口良司：＜7＞心臓リハビリテーション（「HEART nursing」 2014年7月号 メディカ出版）
17. 佐藤幸人編集：「臨床心不全のいちばん大事なところ60-そうだったのか! ストンと“胸”に落ちる基礎知識-」（メディカ出版）
18. 吉谷和泰：心房細動を伴った心不全なら洞調律にできないか考慮すべし（P253-257）・幅の広いQRSで低心機能ならCRT-Dの適応（P258-261）（「臨床心不全のいちばん大事なところ60-そうだったのか! ストンと“胸”に落ちる基礎知識-」 メディカ出版）
19. 谷口良司：第4章 44「ガイドラインからみた心臓リハビリテーション」（「臨床心不全のいちばん大事なところ60-そうだったのか! ストンと“胸”に落ちる基礎知識-」 メディカ出版）
20. 佐藤幸人：血液バイオマーカーを使いこなす（「medicina」 2014;9;1630-1633 医学書院）
21. 佐藤幸人：高感度アッセイで変わる心筋トロポニンT測定（「試薬」 2014;37(5);587-594 医療と検査機器）
22. 堀田幸造、佐藤幸人：なぜ利尿薬抵抗性心不全となるのか？（「Heart View」 2014;11;32-37メジカルビュー社）
23. 蔵垣内敬、佐藤幸人：急性心不全(CS1)の第一選択薬は利尿薬ですか。血管拡張薬ですか。（「Heart View」 2014;12;155-159 メジカルビュー社）
24. 本田祐、久保清景、谷口良司、民田浩一、藤久和、藤田雅史、水谷和郎、松尾善美、北井豪：兵庫県下における開心術後の心臓リハビリテーションの現状と今後課題（「心臓リハビリテーション」 19:236-240,2014）
25. 佐藤幸人企画編集：特集 心不全のチーム医療（「Heart View」メジカルビュー社）
26. 谷口良司： 8.「心臓リハビリチームによる介入」（「心不全のチーム医療」メジカルビュー社）
27. 中山寛之、佐藤幸人：心不全における疼痛・不穏・せん妄（「Heart View」 2015;1;62-66メジカルビュー社）
28. 佐賀俊介、佐藤幸人：陳旧性心筋梗塞、高血圧症に対して投薬加療中。就寝中に突然呼吸困難感が増悪し、臥床困難となった！－慢性心不全の急性憎悪－（「HEART nursing」 2015;23;6-11メディカ出版）

29. 佐藤幸人：心不全のバイオマーカー（「循環器内科」 2015;2;215-220 科学評論社）
30. 四宮春輝、佐藤幸人：心筋炎診断、重症度評価においてバイオマーカーは役立つのか（「呼吸と循環」 2015;3;209-233 医学書院）
31. 佐藤幸人：是とする立場から（「Fluid Management Renaissance」 2015;3;88-92 メディカルレビュー社）
32. 佐藤幸人：急性心不全患者における血中シスタチンCの予後予測能（「Fluid Management Renaissance」 2015;4;73-74 メディカルレビュー社）
33. 辻修平、佐藤幸人：Q27高感度心筋トロポニンとは何でしょうか？拡張心不全患者において測る意義を教えてください(P84-85)（「拡張不全の日常診療Q&A」中外医学社）
34. 佐藤幸人：心不全患者におけるカヘキシー（「日本心臓リハビリテーション学会誌」20(1):128-134,2015）
35. 井村慎志、佐藤幸人：BNP値スクリーニングに基づく医師、看護師による多面的ケアは心不全発症予防に有効か？(P165-169)（「EBM 循環器疾患の治療」中外医学社）
36. 佐藤幸人：末期心不全の緩和ケア（「medicina」 2015;6;1158-1160 医学書院）
37. 小林泰士、佐藤幸人：NT-proBNPが異常値だったら（「総合診療」 2015;8;762-765 医学書院）
38. 佐藤幸人：難治性心不全に対する診療アプローチ（「医学のあゆみ」 2015;11;1033-1037 医歯薬出版株式会社）

(2015.7-2015.12)

1. 佐藤幸人：慢性心不全の多職種によるチーム医療（「CURRENT THERAPY」 2015;12;89 ライフメディコム）
2. 宮川紗和、佐藤幸人：収縮性心不全に対するACE阻害薬とARBの効果に違いはありますか？(P169-173)（「実はすごい！ACE阻害薬—エキスパートからのアドバイス50—」 南江堂）
3. 佐藤幸人：心不全のバイオマーカー(P64-70)（「診断と治療ABC106 心不全」最新医学別冊）
4. 佐藤幸人：症例から学ぶ在宅管理の実際②（P67-70）（「慢性心不全のあたらしいケアと管理」南江堂）
5. 宮本忠司、佐藤幸人：特集：なぜ最新動画ネットワークは医療現場で必要とされるのか「SBCを利用した医療情報システム上に展開した動画ネットワークシステムの有用性」（P94-98）（「月刊新医療」2016年1月号）

国際学会

(2014.1-2015.6)

1. R.Fukuhara “How to Manage the Huge Coronary Thrombus in ACS Patient?” TCTAP2014 2014 4 25 Seoul
2. R.Fukuhara “Stenting method for medina classification (1,0,0) bifurcation lesion to achieve accurate and ideal stent positioning” Euro PCR 2014 5 23 France
3. K. Yoshitani, R. Fukuhara, R. Taniguchi, M. Toma, T. Miyamoto, Y. Sato, Y. Takatsu "Ethanol Infusion in the Vein of Marshall as a Salvage Therapy in Persistent Atrial Fibrillation Patients Undergoing Mitral Isthmus Ablation" cardiostim 2014 2014 6 20 France
4. Shinji Imura, Tadashi Miyamoto, Satoshi Koyama, Masayuki Shiba, Takashi Kuragaichi, Hideaki Inazumi, Haruki Shinomiya, Taishi Kobayashi, Syunsuke Saga, Satoshi Koyama, Kazuto Kujira, Rei Fukuhara,

Kazuyasu Yoshitani , Ryoji Taniguchi , Masanao Toma , Yukihiro Sato , Yoshiki Takatsu , Hisayoshi Fujiwara
“The Ratio of Visceral to Subcutaneous Fat Area is a Sensitive Predictor of Negative Coronary Artery Calcium Score” SCCT 2014, The 9th Annual Scientific Meeting 2014 7 11 San Diego

5. R.Fukuhara “Relevant history and physical exam” TCT2014 2014 9 13 Washington D.C.
6. R.Fukuhara “Using Mother-Child Catheter Technique to Perform Rotablation Safely and Effectively” TCTAP2015 2015 4 29 Seoul
7. R.Fukuhara “PCI to the repeated restenotic lesion at ostial right coronary artery” EuroPRC2015 2015 5 22 Paris

国内学会

(2014.1-2015.6)

1. 小林泰士、当麻正直、辻修平、堀田幸造、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、稲住英明、井村慎志、四宮春輝、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、藤原久義、鷹津良樹 「重症3枝冠動脈疾患に血行動態破綻を伴った高度房室ブロックを合併し、左冠動脈のPCIにより伝導障害の改善を認めた一例」 第22回CVIT近畿地方会 2014 2 1 京都
2. 井村慎志、当麻正直、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、稲住英明、四宮春輝、小林泰士、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、藤原久義、鷹津良樹「脾動脈瘤に対してコイル塞栓術を施行し、脾梗塞を合併した1例」 第22回CVIT近畿地方会 2014 2 1 京都
3. 中山寛之、当麻正直、辻修平、堀田幸造、柴昌行、蔵垣内敬、稲住英明、井村慎志、小林泰士、四宮春輝、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、藤原久義、鷹津良樹「右総腸骨動脈狭窄に対してEVT施行中、大動脈に巨大可動性プラークを認めた一例」 第22回CVIT近畿地方会 2014 2 1 京都
4. 蔵垣内敬、当麻正直、柴昌行、中山寛之、稲住英明、井村慎志、小林泰士、四宮春輝、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義 「LMTのkinkにより生じた狭窄にPCIを施行した一例」 第22回CVIT近畿地方会 2014 2 1 京都
5. Kazuyasu Yoshitani , Masayuki Shiba, Kazuto Kujira, Rei Fukuhara, Ryoji Taniguchi, Masanao Tohma, Tadashi Miyamoto, Yukihiro Sato, Yoshiki Takatsu, Hisayoshi Fujiwara. “Ethanol Infusion in the Vein of Marshall as a Salvage Therapy in Persistent Atrial Fibrillation Patients Undergoing Mitral Isthmus Ablation” 第78回日本循環器学会学術集会 2014 3 23 東京
6. 小林泰士、当麻正直、中山寛之、辻修平、堀田幸造、宮田昭彦、宮崎裕一郎、蔵垣内敬、柴昌行、稲住英明、井村慎志、四宮春輝、佐賀俊介、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、鷹津良樹、藤原久義、佐藤幸人、羽室護、大野暢久 「肺合併症のために遠位弓部大動脈瘤をTEVARで治療した若年のvon Recklinghausen病の1例」 第117回日本循環器学会近畿地方会 2014 7 12 大阪
7. 中山寛之、当麻正直、辻修平、堀田幸造、柴昌行、蔵垣内敬、稲住英明、井村慎志、小林泰士、四宮春輝、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、藤原久義、鷹津良樹 「ファブリー病の心筋障害に加えて左冠動脈回旋枝に特異な形態の高度狭窄を合併した一例」 第117回日本循環器学会近畿地方会 2014 7 12 大阪
8. 服部鏡子、中野善之、岡永幸平、福田由香、蓬萊康格、大谷サエ子、宮原明美、谷口良司、藤原兌子、平山ミツヨ、鷹津良樹、藤原久義 「当院の外來心臓リハビリテーションにおける心事故の現状」第20回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 2014 7 19 京都
9. 福原怜「複雑病変に対するSafety Rotablator」第23回日本心血管インターベンション治療学会学術集会 2014 7 25 名古屋

10. 谷口良司、中野善之、服部鏡子、鷺田幸一、岡永幸平、福田由香、蓬萊康格、片浦雅崇、山田典夫、鷹津良樹、藤原久義 「心臓リハビリテーションでの有酸素運動時のSpO2測定にて心不全増悪の早期発見につながり、入院回避できた1症例」 第33回日本臨床運動療法学会学術集会 2014 9 6 大阪
11. 蔵垣内敬、小山智史、佐藤幸人、藤原久義、鷹津良樹 「急性心不全におけるCRPの変動と予後」 第62回日本心臓病学会学術集会 2014 9 27 仙台
12. 中山寛之、佐藤幸人、小山智史、藤原久義、鷹津良樹 「急性心不全患者における血清アルブミン値の推移とその意義」 第62回日本心不全学会学術集会 2014 9 27 仙台
13. 辻修平、佐藤幸人、小山智史、鷹津良樹、藤原久義 「慢性心不全におけるフィッシャー比」 第62回日本心不全学会学術集会 2014 9 27 仙台
14. 佐和琢磨、佐藤幸人、松田光雄、上垣内敬、田中昌、稲田司、宮崎俊一、谷口貢、古川裕、北祥男、鷹津良樹、藤原久義 「アンジオテンシンII受容体遮断薬への利尿薬追加による左室肥大の退縮効果」 第62回日本心不全学会学術集会 2014 9 28 仙台
15. 柴昌行、佐藤幸人、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、藤原久義、鷹津良樹 「急性心不全における硝酸剤とカルペリチドの腎バイオマーカーへの影響」 第62回日本心不全学会学術集会 2014 9 28 仙台
16. 宮崎裕一郎、吉谷和泰、柴昌行、福原怜、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、鷹津良樹、佐藤幸人 「VOM ethanol infusion後にlocalized reentrant atrial tachycardiaを来した肥大型心筋症持続性心房細動の一例」 カテーテルアブレーション関連秋季大会2014 2014 10 10 新潟
17. 福原怜 「Good conformability might lead good clinical outcomes」 第24回CVIT近畿地方会 2015 2 14 大阪
18. 小林泰士、当麻正直、中山寛之、辻修平、堀田幸造、宮田昭彦、宮崎裕一郎、蔵垣内敬、柴昌行、稲住英明、井村慎志、四宮春輝、佐賀俊介、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、鷹津良樹、藤原久義、佐藤幸人、大野暢久、岡田達治、川崎有亮 「当院における破裂性腹部大動脈瘤に対する緊急ステントグラフト内挿術の初期成績」 第24回CVIT近畿地方会 2014 2 14 大阪
19. 柴昌行、当麻正直、辻修平、堀田幸造、宮崎裕一郎、宮田昭彦、蔵垣内敬、中山寛之、稲住英明、井村慎志、小林泰士、四宮春輝、佐賀俊介、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、鷹津良樹、藤原久義、佐藤幸人 「血管炎に合併した腹腔動脈閉塞および上腸間膜動脈狭窄に対しEVTを施行した一例」 第24回CVIT近畿地方会 2015 2 14 大阪
20. 辻修平、当麻正直、中山寛之、堀田幸造、宮崎裕一郎、宮田昭彦、蔵垣内敬、柴昌行、稲住英明、井村慎志、小林泰士、四宮春輝、佐賀俊介、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、鷹津良樹、藤原久義、佐藤幸人 「特発性冠動脈解離によるACSの治療としてPCIを選択した一例」 第24回CVIT近畿地方会 2015 2 14 大阪
21. 宮田昭彦、当麻正直、井村慎志、辻修平、堀田幸造、宮崎裕一郎、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、稲住英明、小林泰士、四宮春輝、佐賀俊介、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、鷹津良樹、藤原久義、佐藤幸人 「バルーン破裂を繰り返す高度石灰化病変に対して吸引カテーテルを外筒にしたバルーン拡張が奏功した一例」 第24回CVIT近畿地方会 2015 2 14 大阪
22. 佐藤幸人 「Biomarkes in Patients with Acutely Decompensated Heart Failure」 第79回日本循環器学会学術集会 2015 4 25 大阪

(2015.7-2015.12)

1. 谷口良司、服部鏡子、鷺田幸一、岡永幸平、福田由香、中野善之、有年徳成、蓬萊康格、四宮春輝、堀田幸造、鷹津良樹、佐藤幸人、藤原兎子、藤原久義 「外来心臓リハビリ患者におけるCOPD併存や診断の検討」第21回日本心臓リハビリテーション学術集会 2015 7 19 福岡
2. 鷺田幸一、谷口良司、服部鏡子、中野善之、岡永幸平、福田由香、有年徳成、大谷サエ子、藤原理津子、平山ミツヨ、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義 「心不全管理における監視型運動の効果的活用法の検討」第21回日本心臓リハビリテーション学術集会 2015 7 18 福岡
3. 服部鏡子、鷺田幸一、岡永幸平、福田由香、有年徳成、中野善之、大谷サエ子、藤原理津子、谷口良司、平山ミツヨ、鷹津良樹、藤原久義 「認知症のある高齢心不全患者への心不全管理を調整した一例」第21回日本心臓リハビリテーション学術集会2015 7 18 福岡
4. 岡永幸平、鷺田幸一、服部鏡子、福田由香、中野善之、有年徳成、山田典夫、谷口良司、藤原兎子、佐藤真治、鷹津良樹、藤原久義 「当院心臓リハビリスタッフにおける多職種勉強会の成果と特徴」第21回日本心臓リハビリテーション学術集会 2015 7 18 福岡
5. 福田由香、岡永幸平、服部鏡子、中野善之、有年徳成、鷺田幸一、山田典夫、谷口良司、藤原兎子、鷹津良樹、藤原久義 「ストレッチ教室を開催することで再確認したストレッチの目的・効果を認識させるための介入方法」第21回日本心臓リハビリテーション学術集会2015 7 19 福岡
6. 福原怜 「Mechanism and Usefulness of a 7Fr Guiding Compatible GuideLiner」 CVIT2015 2015 7 30 福岡
7. 福原怜 「Retrograde Approach Relevant Complications」 CVIT2015 2015 7 31 福岡
8. 福原怜 「Case23 RCA CTO Case」 CVIT2015 2015 8 1 福岡
9. 小林泰士、当麻正直、中山寛之、辻修平、堀田幸造、宮田昭彦、宮崎裕一郎、蔵垣内敬、柴昌行、稲住英明、井村慎志、四宮春輝、佐賀俊介、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、鷹津良樹、藤原久義、佐藤幸人、大野暢久、岡田達治、川崎有亮 「当院における破裂性腹部大動脈瘤に対する緊急ステントグラフト内挿術の初期成績」 CVIT2015 2015 7 30 福岡
10. 辻修平、佐藤幸人 「慢性心不全患者における骨格筋量指標と血液検査所見の相関関係」 第63回日本心臓病学会学術集会 2015 9 19 横浜
11. 中山寛之、佐藤幸人 「PCPS, IABP装着後、超急性期より栄養管理を行った劇症型心筋炎の一症例」 第63回日本心臓病学会学術集会 2015 9 19 横浜
12. 吉谷和泰 「肺静脈隔離術によって根治できない難治性の発作性心房細動に対するマーシャル静脈ケミカルアブレーションの効果」 カテーテルアブレーション関連秋季大会2015 2015 10 16 福島
13. 宮崎裕一郎、吉谷和泰、山本恭子、堀田幸造、辻俊平、柴昌行、蔵垣内敬、清水友規子、福原怜、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、鷹津良樹、佐藤幸人 「両端が狭窄したPLSVCをもつ発作性心房細動の一例」 カテーテルアブレーション関連秋季大会2015 2015 10 16 福島
14. 山本恭子、辻修平、吉谷和泰、宮崎裕一郎、清水友規子、福原怜、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義 「発作性心房細動に対する5回のカテーテルアブレーション後にlocalized reentry心房頻拍を認めた1例」 カテーテルアブレーション関連秋季大会2015 2015 10 16 福島
15. 宮崎裕一郎、吉谷和泰、山本恭子、堀田幸造、辻俊平、柴昌行、蔵垣内敬、清水友規子、福原怜、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、鷹津良樹、佐藤幸人 「MAZE後のAF再発に対して右房からの通

電にて僧帽弁峡部ラインの作成に成功した一例」 カテーテルアブレーション関連秋季大会2015
2015 10 16 福島

16. 中山寛之、佐藤幸人 「急性心不全患者における血清アルブミン値の特異的变化と長期予後との関連」 第19回日本心不全学会学術集会 2015 10 22 大阪
17. 蔵垣内敬、佐藤幸人 「心不全終末期の緩和ケアにおいてデクストメジンが有用であった2症例」 第19回日本心不全学会学術集会 2015 10 23 大阪
18. 北祥男、嶋田雅俊、福田浩子、宮本眞弓、吉田由美、藤原兌子、藤原久義 「当院禁煙外来における認知行動療法の取り組み」 第9回日本禁煙学会学術集会 2015 11 21 熊本
19. 辻修平、当麻正直、中山寛之、池田真也、山本恭子、堀田幸造、宮崎裕一郎、宮田昭彦、蔵垣内敬、柴昌行、小林泰士、佐賀俊介、清水友規子、黒住祐磨、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、北祥男、鷹津良樹、藤原久義、佐藤幸人 「左総～外腸骨動脈全域の閉塞病変に対してEVT施工した一例」 第120回 日本循環器学会近畿地方会 2015 11 28 大阪

シンポジウム・セミナー・特別講演・研究会等

佐藤幸人

(2014.1-2015.6)

1. 「心不全における低栄養」 第17回日本病態栄養学会年次学術集会 2014 1 11 大阪 (日本心不全学会・日本病態栄養学会 合同パネルディスカッション)
2. 「一般病棟から提唱する心不全のチーム医療」 第12回播但心不全研究会 2014 1 18 姫路
3. 「心不全診療におけるチーム医療」 洛西地域チーム医療研究会 ～心不全患者における在宅医療との連携～ 2014 1 25 京都
4. 「心不全とチーム医療」 心不全Cure&Care 2014 2 21 福岡
5. 「当院から提唱する心不全のチーム医療」 第41回 加茂循環器セミナー 2014 3 7 岐阜
6. 「BNPの最新事情」 第39回伊丹市医師会循環器フォーラム 2014 3 13伊丹
7. 「心不全における水分管理と利尿薬」 函館循環器病懇話会 2014 3 14 函館
8. 「心不全、心筋梗塞、心筋炎のガイドライン推奨バイオマーカーとその将来展望」 第6回シーメンスセミナーin広島 2014 3 15 広島
9. 「実証例から考える日本心不全学会BNPステートメントの解釈」 第78回日本循環器学会学術集会 2014 3 22 東京 (ファイアサイドセミナー)
10. 「関西から提唱する心不全のチーム医療」 心不全チーム医療を考える会 2014 4 11 東京
11. 「急性心不全における薬物治療」 近畿心血管治療ジョイントライブ2014 2014 4 18 京都 (コーヒーブレイクセッション)
12. 「心不全チーム医療の提唱」 第10回SKY VIEW循環器フォーラム 2014 5 22 枚方
13. 「心不全患者における心拍数関連の話題」 頻拍性心不全治療セミナー 2014 5 30 尼崎
14. 「一般病院からの情報発信は可能か？」 第1回心不全フェローコースプログラム 2014 6 7 名古屋
15. 「在宅医療病態論 (高血圧・不整脈・心不全等の病態と治療)」 平成26年度 認定看護師教育課程 訪問看護コース 2014 6 20 神戸
16. 「急性心不全の栄養」 第11回急性心不全研究会 2014 6 21 大阪

17. 「一般病棟から提唱する心不全のチーム医療」 西脇心不全セミナー 2014 6 27 西脇
18. 「心不全の観点から見た、脈拍の問題」 関西心臓病 時計台カンファレンス～不整脈と心不全の関連を考える～ 2014 6 28 大阪
19. 「心不全における、水分、体重管理」 第5回 広島心不全の体液管理を考える会 2014 7 3 広島
20. 「一般病棟から提唱する心不全のチーム医療」 堺心臓リハビリテーション研究会 2014 7 4 堺
21. 「慢性心不全のチーム医療と食事指導」 第17回北大阪循環器研究会 2014 7 12 大阪
22. 「心不全患者の栄養」 第20回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 2014 7 19 京都（教育講演）
23. 「心不全とチーム医療」 第20回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 2014 7 19 京都（イブニングセミナー）
24. 「社会全体で考える今後の心不全診療」心不全地域連携パス キックオフミーティング 2014 7 26 枚方
25. 「心疾患予防のためのDHA・EPA摂取の意義」 地域で診る循環器疾患連携の会 2014 7 31 伊丹
26. 「一般病棟から提唱する心不全のチーム医療」 第19回巨椋循環器カンファレンス 2014 8 2 宇治
27. 「バイオマーカーを心疾患治療に活かす-高感度トロポニン測定に関する最新事情-」 Abbott Fair 2014 大阪 2014 9 6 大阪
28. 「再入院を回避する～チーム医療によるオートセットCSの有効活用～」 心不全ASVリサーチ・フォーラム 第2回学術集会 2014 9 20 東京（シンポジウム）
29. 「心不全チーム医療～水分、体重管理の重要性～」 第11回日本循環器看護学会学術集会 2014 10 4（ランチョンセミナー1） 東京
30. 「虚血性心不全の治療」 第18回日本心不全学会学術集会 2014 10 10 大阪（シンポジウム）
31. 「多施設研究、疫学研究におけるバイオマーカー」 第18回日本心不全学会学術集会 2014 10 10 大阪（シンポジウム）
32. 「心不全チーム医療の重要性」 第18回日本心不全学会学術集会 2014 10 12 大阪（ハートチームのための心不全講座）
33. 「心筋マーカーの最近の動向」 Roche Seminar in 奈良 2014 10 17 奈良
34. 「心不全チーム医療 水分、体重管理の重要性」 心不全病診連携の会 2014 11 13 京都
35. 「心疾患予防のための食事～DHA・EPA摂取の意義～」 臨床課題研究会～オメガ3脂肪酸の有用性について考える～ 2014 11 15 尼崎
36. 「心不全のチーム医療」 北河内圏域心疾患医療ネットワーク会議 2014 11 22 枚方
37. 「心不全におけるチーム医療～食事指導と、魚摂取の重要性を中心に～」 第105回日本循環器学会中国地方会 2014 12 6 山口（ランチョンセミナー）
38. 「『心房細動合併心不全をどう治療するのか？』～薬物療法と非薬物療法の選択～」 北摂循環器 関西若虎の会 2014 12 12 豊中
39. 「当院における心不全のチーム医療」 第3回循環器チーム医療を考える会 2015 1 16 京都
40. 「心不全のチーム医療」 エリアフォーラムin桂-心不全の管理- 2015 2 5 京都
41. 「心疾患予防のための食事～DHA・EPA摂取の意義～」 臨床課題研究会～オメガ3脂肪酸の有用性について考える～（西宮市医師会） 2015 2 14 西宮
42. 「一般病棟から提唱する心不全のチーム医療」 心不全スキルUPセミナー 2015 2 20 水戸

43. 「心臓移植適応外の重症心不全治療の隙間を多職種で検討する」 Heart Failure Theme Park 2015
2015 2 21 東京
44. 「左心疾患に伴う肺動脈性肺高血圧症」 尼崎肺高血圧症講演会 2015 2 25 尼崎
45. 「心疾患予防のための食事～DHA・EPA摂取の意義～」 尼崎市医師会内科医会学術講演会 2015
3 11 尼崎
46. 「一般病院から提唱する心不全の治療とチーム医療」 2回心不全診療セミナー 2015 3 13 砂川
47. 「心不全における低栄養」 日本心臓病学会 症例検討会〈大阪〉第1回 2015 3 22 大阪（ミニレ
クチャー）
48. 「心不全治療におけるチーム医療の必要性」 日本薬学会 第135年会 2015 3 28 神戸(シンポジ
ウム)
49. 「チームで取り組む心不全治療」 福知山 循環器疾患を考える会 2015 3 28 福知山
50. 「バイオマーカーを心疾患に活かすには～高感度トロポニン測定に関する最新事情～」 第79回日
本循環器学会学術集会 2014 4 26（ランチョンセミナー）
51. 「心不全の悪化を把握する」 第79回日本循環器学会学術集会 2015 4 26 大阪（教育セッション
III）
52. 「心不全における栄養指導」 第2回関西心不全栄養療法研究会 2015 6 12 千里

(2015.7-2015.12)

1. 「バイオマーカーをお心疾患に活かすには～高感度トロポニン測定に関する最新事情～」 ABBOTT
FAIR 2015 2015 9 4 神戸
2. 「心不全患者の入退院回避に必要なチーム医療の知識」 横浜旭 循環器病診連携セミナー 2015
9 25 横浜
3. 「心不全チーム医療最前線」 広島循環器ケア・リハビリテーション研究会 第2回備北分科会
2015 10 8 広島
4. 「チームで取り組む心不全治療」 第50回山梨循環器研究会記念講演会 2015 10 9 山梨
5. 「急性心不全 Up to date」 第4回浜松心不全研究会 2015 10 21 浜松
6. 「心不全患者の入退院回避に必要なチーム医療の知識」 『体液貯留を考える会』 in津山 2015 10 30
津山
7. 「心不全の周辺管理」 第12回 急性心不全研究会 2015 11 14 東京
8. 「心不全のチーム医療」 松江地区病院連携心疾患学術講演会 2015 11 20 松江
9. 「トロポニン最新の話」 第1回Cardiac Biomarker研究会 2015 11 21 神戸
10. 「BNP,トロポニン測定を臨床に生かす」 第4回 愛知循環器研修会 2015 11 26 名古屋
11. 「急性心不全 up to date」 第120回日本循環器学会近畿地方会 2015 11 28 大阪（シンポジウム）
12. 「心不全患者の入退院回避に必要なチーム医療の知識」 学術講演会 2015 12 2 大阪

宮本忠司

(2014.1-2015.6)

1. 宮本忠司、石間正俊、進藤亜紀子、片山哲夫 「兵庫県立尼崎総合医療センター(仮称)における医

療情報システムの青写真」第113回尼崎心疾患を語る会 2014 6 21 尼崎

2. 小林泰士、宮本忠司、佐藤幸人 「新機構血小板薬の使用経験」 エフィエント発売講演会 2014 10 9 尼崎

(2015.7-2015.12)

1. 「地域機関総合病院における肺高血圧の診療」第42回伊丹循環器フォーラム 2015 11 12 伊丹

当麻正直

(2014.1-2015.6)

1. 小林泰士、当麻正直、中山寛之、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、羽室護、大野暢久、藤原慶一、藤原久義。「Blow-out型の腹部大動脈瘤破裂により循環虚脱に陥るも、局所麻酔下での血管内治療により救命し、発症前の生活に復帰できた高齢女性の一例
～当院での大動脈緊急に対するAortic Teamでの取り組みも含めて～」 京都心血管フォーラム 2014 1 12 京都
2. 「消化器医を悩ませる抗血栓療法」第39回尼崎消化器疾患懇話会 2014 1 22 尼崎
3. 中山寛之、当麻正直、辻修平、堀田幸造、柴昌行、蔵垣内敬、稲住英明、井村慎志、小林泰士、四宮春輝、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、藤原久義、鷹津良樹 「右総腸骨動脈狭窄に対してEVT施工中、大動脈に巨大可動性プラークを認めた一例」 第8回神戸PADワークショップ 2014 1 31 神戸
4. 羽室護、当麻正直。「大動脈弁狭窄を伴う広範囲な胸部大動脈瘤に対して一期的に大動脈弁置換、弓部大動脈人工血管置換、TEVARを行った1例」 第4回阪神循環器フォーラム 宝塚 2014 2 3
5. 「大動脈ステントグラフト」 KCJL2014 2014 4 18 京都
6. 「新病院での先端循環器診療を病診連携の必要性」 地域で診る循環器疾患連携の会 2014 7 31 伊丹
7. 「循環器内科医によるEVAR/TEVARとその周辺」小倉記念病院内講演会 2014 12 22 小倉
8. 柴昌行、当麻正直、辻修平、堀田幸造、宮崎裕一郎、宮田昭彦、蔵垣内敬、中山寛之、稲住英明、井村慎志、小林泰士、四宮春輝、佐賀俊介、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、鷹津良樹、佐藤幸人 「血管炎に合併した腹腔動脈閉塞および上腸間膜動脈狭窄に対しEVTを施行した一例」 第9回神戸PADワークショップ 2015 1 16 神戸
9. 「大動脈ステントグラフトの歴史と展望」 Endovascular Innovation Forum in Osaka 2015 2 20 大阪
10. 中山寛之、当麻正直 「当院での大動脈ステントグラフト反省症例」 Endovascular Innovation Forum in Osaka 2015 2 20 大阪
11. 「静脈血栓塞栓症の臨床」 バイエル薬品社内講演会 2015 6 3 尼崎

(2015.7-2015.12)

1. 辻修平、当麻正直、中山寛之、池田真也、山本恭子、堀田幸造、宮崎裕一郎、宮田昭彦、蔵垣内敬、柴昌行、小林泰士、佐賀俊介、清水友規子、黒住祐磨、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、北祥男、鷹津良樹、藤原久義、佐藤幸人 「左総～外腸骨動脈全域の閉塞病変に対してEVT施工し

た一例」 第21回Kansai Peripheral Revascularization研究会 2015 9 12 大阪

2. 「Poly Vascular時代の血管撮影装置」 CCT2015 2015 10 29 神戸
3. 「Treatment of ruptured AAA」 CCT2015 2015 10 31 神戸
4. 「当院におけるカテーテル治療の新展開」 尼崎心疾患を語る会 2015 10 31 尼崎

谷口良司

(2014.1-2015.6)

1. 服部鏡子、中野善之、岡永幸平、福田由香、大谷サエ子、宮原明美、谷口良司、鷹津良樹、藤原久義 「入退院を繰り返す心不全患者に心臓リハビリを導入し、再入院を回避できた症例の経験より」 第6回兵庫臨床心臓リハビリテーション研究会2014 1 16 神戸
2. 「他科が診るCOPDについて」 第4回Clinical Lecture From Expert 2014 4 23 大阪
3. 「他科が診るCOPD」 循環器学術講演会 ～心肺連関～ 2014 6 26 尼崎
4. 谷口良司、橋本修 「循環器疾患と慢性閉塞性肺疾患(COPD)」 バーチャルディスカバリーCOPDセミナー 2014 8 26 東京(全国Web講演)
5. 中野善之、谷口良司、服部鏡子、鷺田幸一、岡永幸平、福田由香、蓬萊康格、片浦雅崇、山田典夫、鷹津良樹、藤原久義 「有酸素運動時のSpO2測定にて心不全増悪の早期発見につながり、入院回避できた1症例」 第12回兵庫県立病院学会 2014 9 6 神戸
6. 「運動のススメ II」 尼崎市民公開講座 2014 10 18 尼崎
7. 谷口良司、一ノ瀬正和 「他科で見つける COPD: 循環器科」 バーチャルディスカバリーCOPDセミナー 2014 10 20 東京(全国Web講演)
8. 「他科で見つけるCOPD」循環器学術講演会 ～心肺連関～ 2014 11 19 西宮
9. 「心臓リハビリテーションの新規開設について」心臓リハビリテーション開設セミナー2014 11 24 大阪
10. 「市中病院における心臓リハビリテーション」 第6回心血管を考える会 2015 1 30 倉敷
11. 「市中病院における心臓リハビリテーション」 第1回K-PCIカンファレンス 2015 2 13 大阪
12. 谷口良司、服部鏡子、鷺田幸一、岡永幸平、福田由香、中野善之、有年徳成、蓬萊康格、四宮春輝、堀田幸造、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義 「外来心臓リハビリ患者におけるCOPD併存や診断の検討 ～CPX施行時の工夫として～」 第3回関西心臓リハビリテーション研究会 2015 3 7 大阪

(2015.7-2015.12)

1. 「循環器内科医である私がCOPDを診るようになった訳 実録 兵庫県立尼崎病院・心臓リハビリテーション部門」第3回呼吸リハビリ連携の会 2015 8 1 仙台
2. 有年徳成、中野善之、鷺田幸一、服部鏡子、岡永幸平、福田由香、中井秀樹、谷口良司、山田典夫、鷹津良樹、藤原久義 「心臓リハビリテーションにおける理学療法士の役割と期待される役割」 第13回兵庫県立病院学会 2015 9 5 神戸
3. 谷口良司、鷺田幸一、中野善之、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義 「一般病院における心臓リハビリテーションの立ち上げから運営について 実録 兵庫県立尼崎病院・心臓リハビリテーション部門」第29回日本冠疾患学会学術集会 シンポジウム 2015 11 20 札幌

4. 「心臓リハビリテーション開設後 ～次の一手～ 『実録』 兵庫県立尼崎病院～尼崎総合医療センター心臓リハビリ部門」 第3回北泉州心臓リハビリテーション懇話会 2015 11 21 大阪
5. 「他科が診る2型糖尿病について」 第7回 Clinical Lecture From Expert 2015 11 25 大阪

吉谷和泰

(2014.1-2015.6)

1. 症例報告 「Mitral isthmus ablationを中心に」 最新の心房細動アブレーションテクニックセミナー～Marshall静脈の臨床的意義～ 2014 3 20 東京
2. 宮崎裕一郎、吉谷和泰 「VOM ethanol infusion後にlocalized reentrant atrial tachycardiaを来した肥大型心筋症持続性心房細動の一例」 第一回マーシャル静脈研究会 2014 10 11 新潟

福原怜

(2014.1-2015.6)

1. 福原怜、当麻正直、堀田幸造、辻修平、宮田昭彦、宮崎裕一郎、中山寛之、柴昌行、蔵垣内敬、井村慎志、稲住英明、小林泰士、四宮春樹、佐賀俊介、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、藤原義久、鷹津良樹。「Medina分類(1,0,0)分岐部病変に対するステント留置の一手法」 兵庫県PCI&EPA研究会 2014 5 24 神戸
2. 「閉塞近位端に高度屈曲を伴ったIn Stent CTO症例」 4TH TOYOHASHI LIVE DEMONSTRATION COURSE 2014 5 30 豊橋
3. 「ガイディングカテーテルの考え方と選択」 KIC Live Demonstration 2014 2014 6 6 三田
4. 「回旋枝入口部病変に対するRotablatorのdebulking効果と危険性」 KTIS～Kansai Terumo Imaging Seminar～ 2014 6 14 大阪
5. 「本幹狭窄部より起始するabrupt type 側枝CTOの一例」 Bay area Complex PCI & Imaging Conference 2014 10 14 宝塚
6. 「循環器救急医療」 阪神地区消防長会救急隊員研修会 2014 10 23・2014 11 27 西宮
7. 「症例タイプ別に考えるSafety Rotablator」 CCT2014 (Rotablator Mastership Program) 2014 10 30 神戸
8. 「LCX ostial lesion」 CCT2014 2014 10 30 神戸
9. 「GuideLinerの有効性とその作用機序」 CCT2014 (Luncheon seminar) 2014 10 31 神戸
10. 「心カテ室の実際」 循環器カテーテル検査・治療～看護師・コメディカル研修～ 2014 11 8 大阪
11. 福原怜、堀田幸造、辻修平、宮崎裕一郎、宮田昭彦、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、稲住英明、井村慎志、四宮春樹、小林泰士、佐賀俊介、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、鷹津良樹、藤原義久、佐藤幸人「High take offの右冠動脈入口部に解離を来した一例」 第27回六甲 Coronary Forum Program 2014 11 15 神戸
12. 福原怜、堀田幸造、宮田昭彦、宮崎裕一郎、辻修平、中山寛之、柴昌行、蔵垣内敬、井村慎志、稲住英明、四宮春輝、小林泰士、佐賀俊介、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、鷹津良樹、

佐藤幸人、岡田達治、大野暢久 「Severe ASによる心原性ショックに対して、PCPS補助下に緊急BAV後AVRを行った一例」 K-PCIカンファレンス 2015 2 13 大阪

13. 「PCIを完遂するために必要なこと」 次世代を担う若手循環器医のWeb講演会 2015 3 10 尼崎
14. 「Device通過困難であったRCA CTOの一例」 第17回 Complex PCI Circle 2015 4 4 西宮
15. 「A new size variation of RX guiding extension and its effectiveness」 KCJL2015 2015 4 17 京都
16. 「川崎病による冠動脈狭窄を来した一例」 第16回CCTI研究会 (in KCJL2015) 2015 4 18 京都
17. 「RCA CTO Case」 第5回豊橋ライブデモンストレーションコース サテライトシンポジウム 2015 5 28 豊橋
18. 「My strategy for the CTO case」 第5回 豊橋ライブデモンストレーションコース ファイヤーサイドセミナー 2015 5 29 豊橋
19. 「Good conformability might lead good clinical outcomes」 第13回 兵庫ライブデモンストレーション 2015 6 6 神戸
20. 「RCA CTO Case Video Live Demonstration」 第13回 兵庫ライブデモンストレーション 2015 6 6 神戸
21. 「Challenging to the coexistence of recrossability and dilatibility」 第13回 兵庫ライブデモンストレーション 2015 6 6 神戸
22. 「Sapphire II Pro 1.0mm Challenging to the coexistence of crossability and dilatibility」 第16回 CTO club 2015 6 20 名古屋

(2015.7-2015.12)

1. 「Corsair によりRetrograde accessに使用した心房枝にinjuryを来した一例」 Bayarea Complex PCI & Imaging Conference 2015 7 3 宝塚
2. 「My worst case in complex lesion RCA CTO Case」 Clinical conference 2015 2015 10 13 神戸

黒住祐磨

(2015.7-2015.12)

1. 「PCPS, IABP装着後、超急性期より栄養管理を行った劇症型心筋炎の一症例」 第63回日本心臓病学会学術集会 地域活動委員会企画JCCケースカンファレンス 2015 9 19 東京
2. 「心肺停止患者に対する救急処置」 第9回尼崎循環器救急研究会 2015 11 5 尼崎

ニュースレターなどへの掲載

佐藤幸人

(2014.1-2015.6)

1. 「心房細動を伴った心不全患者の治療、見えてきた今後の方向性」 日経メディカルオンライン
2. 「心不全における低栄養の評価法、治療法の確立を」 日経メディカルオンライン

3. 「イバブラジンのSHIFT試験を機に関心高まる「心不全における心拍数」を理解する」 日経メディカルオンライン
4. 「肥満は幼稚園時に始まる/米国の前向き観察研究から」 Medical Tribune Pro
5. 「心臓再同期療法で生命予後改善が期待できるタイプが明らかに/MADIT-CRT試験の延長研究」 Medical Tribune Pro
6. 「急性心不全の論文を読むときの注意点（その1）急性心不全の薬剤治療」 日経メディカルオンライン
7. 「収縮能が保持された心不全にスピロラクソンは有効か/TOPCAT試験から」 Medical Tribune Pro
8. 「急性心不全を読むときの注意点（その2）点滴強心薬は本当に心筋に有害な作用をもたらすのか」 日経メディカルオンライン
9. 「「医師として持っておきたい心構え」進路に悩み過ぎない」(P45) 日本医事新報 No.4714
10. 「急性心不全を読むときの注意点（その3）血管拡張薬の第1選択薬とエビデンス」 日経メディカルオンライン
11. 「収縮性心不全にも有望, バルサルタン+ α の新規薬LCZ696/PARADIGM-HF試験から」 Medical Tribune Pro
12. 「医療ルネサンス「心臓を支える」チームでリハビリ見守る」 読売新聞 2014 9 10朝刊
13. 「心房細動合併心不全に β 遮断薬はやはり無効なのか/最新のメタ解析から」 Medical Tribune Pro
14. 「ネプリライシン阻害薬+ARBの新規薬、収縮性心不全にも有望」 Medical Tribune Vol.47, No.38
15. 「心臓再同期療法を施行した心房細動合併心不全患者では、房室結節アブレーションにより長期死亡率が改善：CERTIFY試験」 心不全ON-SITE NO.10 ライフサイエンス出版(株)
16. 「心不全の重症度は糖尿病発症リスクと関連：デンマークのコホート研究」 心不全ON-SITE NO.10 ライフサイエンス出版(株)
17. 「高感度トロポニンと心筋梗塞の診断」 Medical Practice 2014;11:1837
18. 「虚血性心不全の治療について（その1）心不全に合併した安定狭心症の治療とエビデンス」 日経メディカルオンライン
19. 「CABGに僧帽弁形成術を追加する意義はあるのか？/“中等度”僧帽弁逆流症を合併した虚血性心不全患者でのRCT」 Medical Tribune Pro
20. 「その食事指導間違っています「心血管病変予防のために肉を避けてください」」 日経メディカルオンライン
21. 「ジゴキシンは心房細動患者の予後を悪化させるのか/ROCKET AF試験の後ろ向き解析から」 4 Medical Tribune Pro
22. 「心不全の再入院減少の鍵はチーム医療, 米国の第一人者に聞く/米・UCLA教授のGregg C. Fonarow氏記事へのコメント」 Medical Tribune Pro

(2015.7-2015.12)

1. 「ADHF 早期診断に必要なバイオマーカーBNP,NT-proBNP」 MEDICAMENT NEWS(P6-7)
2. 「揺れる減塩と循環器疾患との関係 -減塩は過度にすべきではないのかもしれない-」 日経メディカルオンライン
3. 「隠れた心不全」も拾い上げ、先手を打つ 日経メディカルオンライン